令和5年度

COMPASS 発達支援センター高知 J r

事業所における自己評価結果（公表）

対講日：令和５年１１月　２日
公表日：令和６年　３月　７日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が施設設備基準スペースの関係で適切である	9		基準以上のスペースを確保しており、児童一人ひとりの個別に合わせられるように配慮し設けています。	
	2	職員の配置数は適切である	9		国の定める配置基準では、事業所に児童発達管理責任者・管理者を１名以上配置、児童10.5名で職員２名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童５名ごつき職員を１名ずつ増やすようにしているなどしており、その基準を厳守しております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。 また、障がい特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリーの合理的配慮が適切な配慮が適切になされている	9		玄関側は段差がありものの室内はバリアフリーにされています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、児童たちの活動にあわせた空間となっている	9		学習終了後にその都度使用した机や椅子の消毒を徹底しています。 常に換気を行い、児童の安全安心に配慮しております。	
業務改善	5	業務改善を進めるために PDCA サイクル（計画実施と振り返り）に、広く職員が参画している	9		その日勤務の職員が毎日時間に業務連絡、療育内容の確認などを話し合いの場を設けております。 また月１回リフレクション会議を実施し、支援の改善点、療育計画などをすべての職員が情報を共有できるように図っております。	
	6	保護者向け評価表を活用するなどしてアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		アンケート内容をまとめて全職員で話し合いを行い、改善に繋げています。	
	7	事業所の計画に評価表及び保護者様向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の合格ページ・ホームページ等で公開している	9		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		9	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保している	9		事業所内、外での研修に参加し療育交換をしたり資質向上を図っています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9		定期的にアセスメントを行い、児童の状況や保護者様のニーズを踏まえて実践の成果で立案、支援計画を作成しています。	
	11	児童の適応行動のスキルを把握するために標準的な評価スケールを使用している	9		標準化されたアセスメントツールを活用し、児童一人ひとりの状況を把握しております。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9		児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しを行っています。 また関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9		全職員で計画案を把握し、日々の療育での児童の変化などを伝え合い、その児童に合った支援を行えるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	9		児童個にアドバイスをもらいながら、個々の課題解消等で話し合い、チームで立案しております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		基本となる活動は習慣化しながら、時に変化を持たせ、飽きることがないよう工夫しております。	
	16	児童の状況に応じて、個別支援と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	9		児童個の支援計画を基に、個々の能力向上を目指す個別活動と、他者との関わりを持つことで社会適応力向上を目指す集団活動を組み合わせて計画を作成しております。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や安全配慮などについて確認している	9		工程表や職員間の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。 前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児童関係と話し合い、支援に役立てております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9		工程表や職員間の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。 前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児童関係と話し合い、支援に役立てております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で情報にしたり、ミーティングノートを活用して支援の改善や検証に取り組んでおります。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9		定期的にモニタリングを行い、児童の状況、保護者様のご意向を踏まえて計画の見直しを作成を行っております。	
関係機関や保護者様との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその児童の状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		担当者会議に、児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9		各関係機関と連携を取り、統一した支援が行われるように努めております。	
	23	（医療的ケアが必要な児童や重度心身障害児いるあた児等様々な支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		9	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ体制があった場合は、慢慢に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索しております。
	24	（医療的ケアが必要な児童や重度心身障害児いるあた児童様々を支援している場合）児童の主治医や訪問看護師等と連絡体制を整えている		9	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ体制があった場合は、慢慢に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索しております。
	25	移行支援として、保育所等訪問支援にも、幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9		担当者会議や園への送迎の際に担当者と情報共有を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っている	9		その児童に必要な支援を話し合い、安心して移行できるようにしています。	
	27	他の児童発達支援センター や児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業の事門機関と連携し、助言や研修を受けている	9		担当者会で事業所同士で話し合いを設けたり、療育センターの相談員等を受けたりただき、療養な情報として活用しております。	
	28	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		9	新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	参加は、感染予防を ふまえて今後の課題とします。
	29	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		連絡帳や送迎時の雑談を通して保護者様と情報交換を行い、児童の成長度合い、課題について共通理解しております。	
	31	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して事業支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	9		ペアレントトレーニングという規定の形式ではありませんが、個々の相談に応じ、できる限りのアドバイスを行っております。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9		契約時、あるいは保護者様のご要望があれば、その都度児発管や管理者が分かりやすくご説明しております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている	9		契約時、あるいは保護者様のご要望があれば、その都度児発管や管理者が分かりやすくご説明しております。	
	34	定期的に、保護者様から の子育てや悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		連絡帳や送迎時での雑談または電話にて、お悩み、ご要望を聞き、丁寧な対応を行っております。	
保護者様へのの説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりするなどにより、保護者様同士の交流を支援している	9		新型コロナの感染予防の観点から、開催は控えさせていただいています。	現在保護者会等の開催につきましては、感染予防の観点から控えさせていただいておりましたが、今後は検討してまいります。
	36	子どもや保護者様からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、児童や保護者様に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9		苦情窓口と責任者を配置し、玄関には意見箱を設置しております。 ご意見は全職員間で話し合い、解決に向け迅速に対応しております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	9		公式 Web サイトのブログにて、事業所の活動や児童の成長の様子を公応えしております。 ※４月の事子詰に合わせ、事業所便りを作成配布しております。	今後も定期的な「おたより」や公式 Web サイトでの活動報告を継続してまいります。 また、多くの方に知っていただくために、口頭でもお伝えさせて Web サイトの存在をお伝えしてまいります。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9		個人情報が記載された書類の廃棄はシュレッダーを使用し、個人情報のファイルは鍵付きキャビネットに保管管理しております。	
	39	障がいのある児童や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		児童の特性に合わせた伝達方法をおこない、保護者様には分かりやすい言葉で丁寧な情報伝達を行っております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	9		新型コロナ禍の感染予防・個人情報保護の観点から地域交流は控えさせていただいております。	今後も利用児童の安全を第一に考えて対応させていただきます。 保護者様のご意向によりましては、可能な範囲での取り組みを検討していきたいと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者様に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9		保護者様に「聞いた方がよろこぶ各種マニュアル」を事業所に掲示し、事業所内で感染症や緊急時対応について周知と訓練を計画、実施しております。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		隔月でさまざまな災害、不審者対応に備えた避難訓練を実施しております。 避難経路の確保と定期的に行い、有事の際に備えております。	
	43	事前に、指定予防接種・ワクチン入院等の児童の状況を確認している	9		アセスメントの保護者様からの情報を把握し、対応できるようご相談に周知しています。	
	44	食物アレルギーのある児童について、個別の指針書に基づく対応がされている	9		アセスメントシートに詳しい記載を記載し、間違いを確認していただいたうえでアレルギーを各作成し、誤飲誤食がないよう全職員が周知の注意を払って対応しております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有している	9		事業所内外で起こった事例を記録し、定期的に振り返りを行い、情報共有しております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9		外部への研修には参加できておりませんが、事業所内で研修を行い、全職員が共有、理解しております。	
	47	どのような場合に中止や再開を決定するかを、児童や保護者様に事前に十分に説明した上で、緊急時対応マニュアルに記載し、児童発達支援計画に記載している	9		利用契約書には体験実施の際が記載されており、生命または身体を保護するために中止や再子身体的安全が確保されるまで、あらかじめ書面により保護者様の同意を得ることとしております。 保護者様には、契約時に詳しくご説明し、了承を得ております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。